



赤平川と吉田川の合流する取方には、右岸に大きな崖があり上流と下流の地層は水平に重なっているのに、挟まれた地層が褶曲しています。

約1500万年前、秩父が海に覆われていたころ、西側の山地が隆起し東側が沈んでいくとき、まだ固まっていない海底の堆積物が斜面を滑り落ちることによってできた海底地滑りです。平行に重なる地層と地層の間でできる褶曲なので層間褶曲（スランピング）と呼びます。上流の小坂下の赤平川右岸にもみごとな褶曲が見られますが、道が険しいので、左岸の藤六側から降りて、対岸を見るほうがよく観察できます。

問 秩父まるごとジオパーク推進協議会事務局（観光課内） ☎25-5209 FAX 27-2627

ジオパーク秩父 サポーター大募集！

ジオパークは、大地と人の関わりをテーマに、秩父の歴史・文化・風土・食など、秩父の大地の恵みを広く皆さんに知っていただき、楽しんでもらう取り組みです。

最近では、行政視察や企業研修、海外の修学旅行なども受け入れ、「秩父」を舞台にした交流が始まっています。そこで「秩父」をテーマにした商品企画などを行う皆さんを対象に『ジオパーク秩父サポーター』を募集します。秩父の魅力をアピールしていただく個人・団体の皆さん、ジオパークの持続可能な運営にぜひご協力をお願いします。

応募方法 必要事項を明記のうえ、秩父まるごとジオパーク推進協議会事務局へお申し込みください。

必要事項 ①氏名（団体の場合は代表者名も）、②連絡先（電話番号・Eメールなど）、③応募理由（ジオパーク秩父を応援する理由、秩父の大地に根差した商品などの概要を記入）

協力金 団体：年間105,000円以上、個人：年間102,000円以上

特典 ①サポーターの企画するジオパーク講演会、ジオツアーへのガイド無料派遣（ただし、有料のガイド資料を購入）、②JGN（日本ジオパークネットワーク）大会等の情報提供（物産ブース等のエントリー可）、③協議会の主催するイベント等への協力（ブース出店、PRなど）、④ジオパーク秩父HP、フェイスブックページでの紹介、⑤ジオパーク秩父ロゴシールの付与、⑥ジオパークマガジンの配布

問 秩父まるごとジオパーク推進協議会事務局（観光課内） ☎25-5209 FAX 27-2627

東日本大震災義援金

東日本大震災義援金へ多くの温かいご支援をお寄せいただきありがとうございます。

●1月26日現在 **51,989,546円**

お預かりした義援金は、日本赤十字埼玉支部へ送金し、義援金配分委員会を通じて全額被災された方々のもとへ届けられます。義援金をお寄せいただきました個人・団体の皆さんに、心から御礼申し上げます。

※義援金の受付期間は平成27年3月31日まで延長されました。

問 社会福祉課 ☎25-5204

がんばる商店街！



秩父まるごと大売出し

商店街の参加店が逸品・目玉商品をご用意します。どんな商品・サービスが出るかはお楽しみ！この機会に商店街へお越しください。

詳細は3月7日(土)の新聞折込チラシをご覧ください。

「かかりつけ医」とは、家族の健康を把握し、体調不良や病気がかかった時に気軽に受診できる地域の病院・診療所（医院）の医師のことです。自宅の近くにかかりつけ医やかかりつけ歯科医をもつと、いざというときに安心です。「体調がすぐれない」と思ったら、まず「かかりつけ医」を受診してみてください。医師と顔見知りになって病気の相談や健康管理をしていきます。

「かかりつけ医・かかりつけ歯科医をもちましよう！」を持つことで、定期的に歯の健康をチェックしてもらいましょう。県内の医療機関や薬局の情報を知りたいときは、埼玉県HPの「埼玉県医療機能情報提供システム」をご利用ください。場所や診療科目・時間などの条件を入力すると、県内の約1万か所の医療機関や薬局を検索できます。（「埼玉県医療機能情報」で検索）

問 地域医療対策課
☎22-12279